

週間漁海況情報—第8号

平成23年2月21日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/taffts/sc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

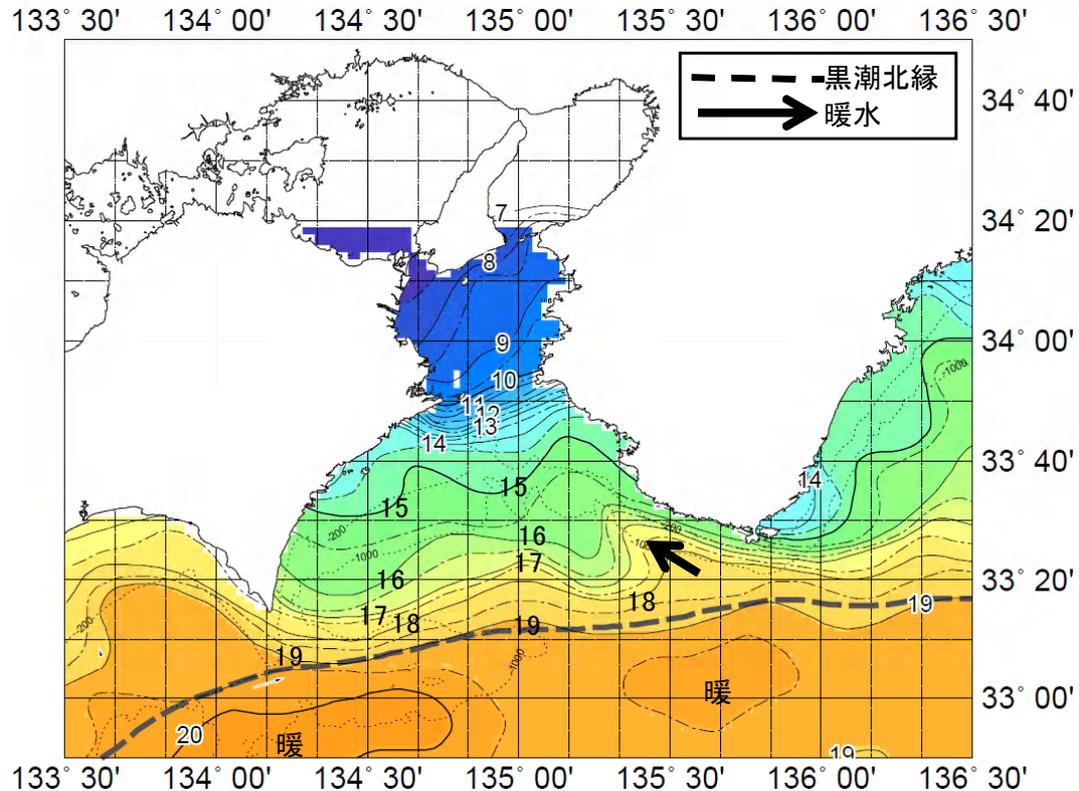
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図

(H23. 2. 21) を示した。

黒潮は、室戸岬でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖でやや離岸、足摺岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、19～20℃台である。

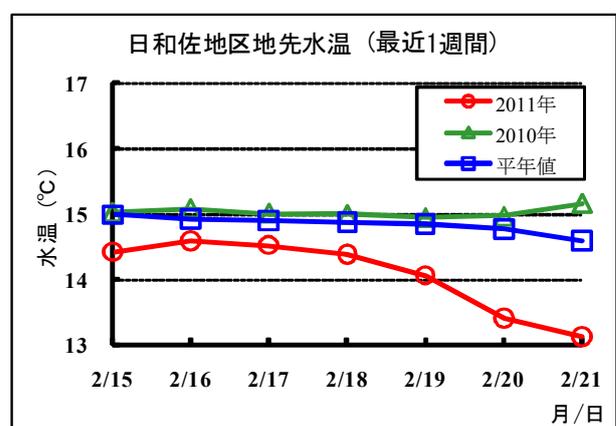
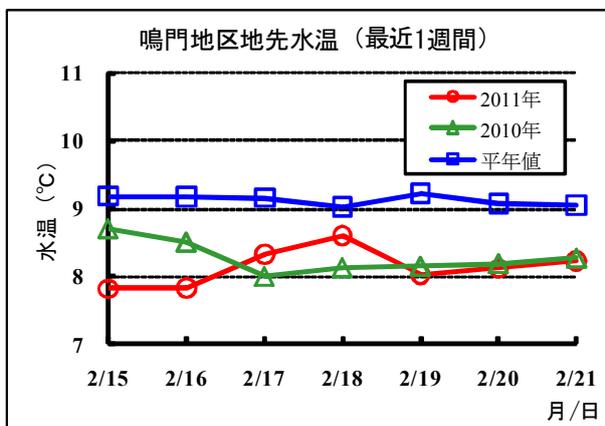
徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で6～8℃台、紀伊水道で7～10℃台、海部沿岸で9～15℃台である。



紀伊水道外域西側では、先週17日以降、内海系水が南下し海部沿岸では下り潮になっている。現在、海部沿岸下灘まで15℃以下の比較的低温の内海系水に覆われている。

内海系水と黒潮系暖水との潮境は蒲生田岬から日ノ御埼にかけて確認できる。

地先水温 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の7.8～8.6℃、日和佐地区で「やや低め」～「平年並み」の13.1～14.6℃、牟岐地区は「かなり低め」～「やや高め」の12.1～15.1℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め(やや低め)：±0.50～1.49、高め(低め)：±1.50～2.49、かなり高め(かなり低め)：±2.50以上

2. 海況の経過

延縄：海部沿岸で、カワハギが0.1トン（1日1隻当たり34kg）、中主体にタチウオが0.4トン（同49kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、アオリイカが0.1トン（同20kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、アオリイカが1.5トン（同257kg）、クロダイが0.1トン（同20kg）、小主体にマアジが0.3トン（同54kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.6トン（同8kg）、紀伊水道でサバフグが0.1トン（同21kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 02月14日～02月20日

県下5漁協から聞き取り

| 漁業種類 | 漁獲海域 | 魚種 | 延べ出漁隻数 | 漁獲量(kg) | 1日1隻当たり漁獲量(kg) | 銘柄・その他 |
|-------|------|-------|--------|---------|----------------|--------|
| 延縄 | 海部沿岸 | カワハギ | 3 | 103 | 34 | |
| | | タチウオ | 8 | 390 | 49 | 中主体 |
| 小型定置網 | | アオリイカ | 7 | 137 | 20 | |
| 大型定置網 | | アオリイカ | 6 | 1,539 | 257 | |
| | | クロダイ | 6 | 118 | 20 | |
| | | マアジ | 6 | 324 | 54 | 小主体 |
| 釣り | | アオリイカ | 74 | 573 | 8 | 大主体 |
| | | 紀伊水道 | サバフグ | 5 | 107 | 21 |

週間予報：黒潮は室戸岬沖および潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の8～9℃台、日和佐地先は「平年並み」の13～14℃台で推移する見込み。

他県情報：宮崎県（2月10～16日）のパッチ網でシラス4.8トン（1日1隻・続当たり0.8トン）、定置網でブリ12.6トン（同2.1トン）が水揚げされた。

お知らせ（重要）：

水産研究所の携帯版ホームページアドレスが変更になりました。

QRコード読み取り機能付きケータイをお持ちの方は、右のQRコードからホームページに移動できます。お気に入りに登録されている方は、変更をお願いします。

水産研究所携帯版ホームページアドレス

<http://mobile.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/>

